



香川県高速安協だより

令和 3 年 8 月号

令和 3 年 8 月 16 日
香川県高速道路交通安全協議会
〒762-0025 坂出市川津町 4388-1
Tel(兼 FAX) 0877-44-4900

夏場の過労運転の防止

毎年夏には、車線はみ出しによる交通事故が多発します。その多くは、「わき見」や「居眠り」が原因で、対向車等に衝突し重大事故の危険性が高くなります。



過労運転防止のポイント

- ① 体調がすぐれないときは、**運転を控える**。
- ② 暑さが、**集中力・体力を低下**させることを自覚する。
- ③ 疲れをためないように、**十分な睡眠**をとる。
- ④ 運転中に疲れや、眠気を感じたときは、**早めに休養**をとる。
- ⑤ 熱中症予防のため、**こまめに水分補給**をする。

夏から秋は、横断歩行者に注意！



過去5年間の交通事故死者数を月別の比較すると「10月」が最も多く「夏から秋にかけて」増加する傾向にあります。

特に、これからの時期は、暗くなる時間が徐々に早くなるため、夜間に道路を横断する歩行者が自動車に跳ねられる交通事故が多く発生しています。

また、飲酒運転に起因する死亡事故が増加傾向にあるのも下半期です。交通事故を起こさないため、被害に遭わないため、安全運転・安全行動に努めましょう。

令和3年[上半期]の交通死亡事故の特徴

- ・ **高齢者の割合が高い**
高齢死者は12人、全体の約7割
- ・ **シートベルト非着用の割合が高い**
四輪四社6人のうち、着用非着用が不明の1人を除く5人全員がベルト非着用
- ・ **二輪車（原付含む）の死亡事故が多発**
二輪車等の死者5人、前年中の4人を上回る
- ・ **市町道等での死亡事故が増加**
国道、県道で減少する中、市町道等は前年より増加



